

令和4年度 学校評価アンケート【まとめ】

【質問項目】 21項目（[設問1]県立高校共通質問13項目 [設問2]本校独自質問8項目）

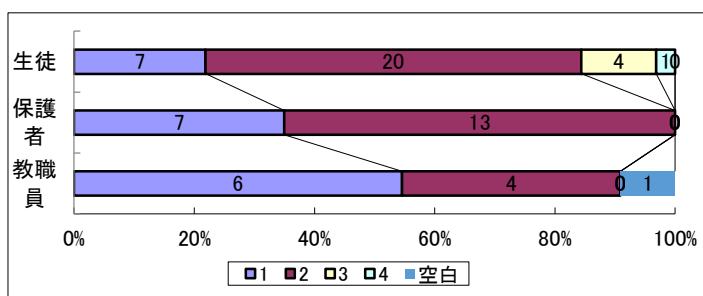
【回収率】 生徒 97.0%（33名中32名） 保護者 60.6%（33名中20名） 教職員 100%（11名中11名）

【評価】 1 よく当てはまる 2 だいたい当てはまる 3 あまり当てはまらない 4 当てはまらない

設問1

1 生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	7 21.9%	20 62.5%	4 12.5%	1 3.1%	0 0.0%	32
保護者	7 35.0%	13 65.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20
教職員	6 54.5%	4 36.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	11

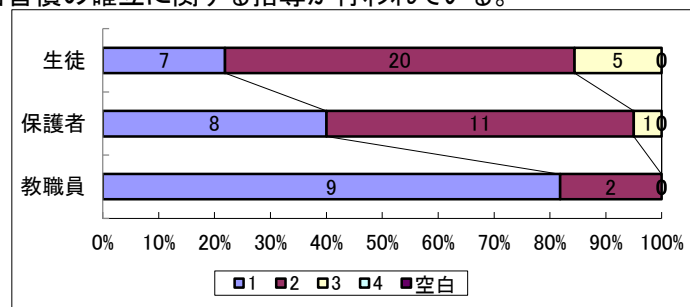


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒84.4%，保護者100.0%，教職員90.9%で昨年度とほぼ同じ水準となりました。ICTを利用した授業や教科書に沿ったプリントの作成、オンライン授業の実施など、工夫の成果が現れていると思います。今後も継続していきたいと思います。

2 生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	7 21.9%	20 62.5%	5 15.6%	0 0.0%	0 0.0%	32
保護者	8 40.0%	11 55.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	20
教職員	9 81.8%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11

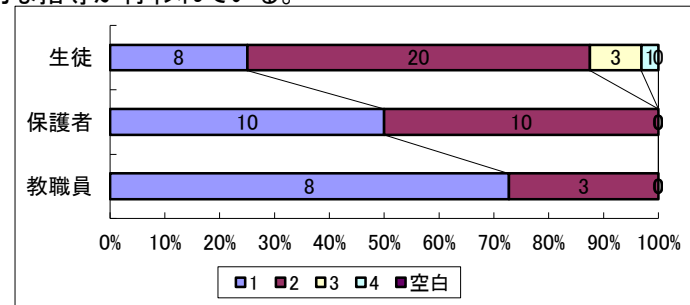


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒84.4%，保護者95.0%，教職員100%で、昨年度と比較して生徒のみやや数値が下がっているものの、保護者・教職員からは大変良い評価をいただきました。基本的な生活習慣を確立することは、授業のみならず仕事や普段の生活姿勢に影響を与え、外部からの評価にもつながります。本校生徒はおとなしい生徒が多く、こちらからの挨拶に対して返してくれる生徒が多いように感じます。今後も引き続き生徒の基本的な生活習慣がさらに良くなるように取り組んでいきたいと思っています。

3 生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	8 25.0%	20 62.5%	3 9.4%	1 3.1%	0 0.0%	32
保護者	10 50.0%	10 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20
教職員	8 72.7%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11

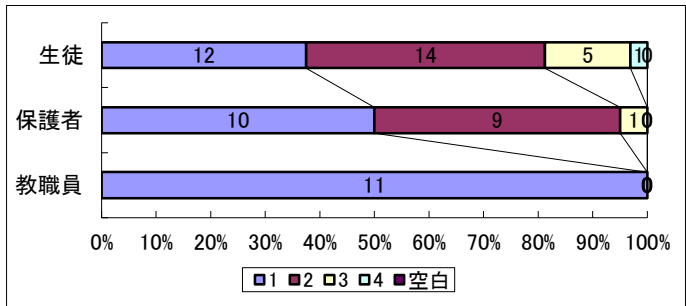


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が、生徒87.5%，保護者100%，教職員100%という結果でした。昨年度との比較では、生徒は6.6%，保護者は6.1%の上昇でした。教職員については昨年同様、100%でした。みやぎシゴトサポーターとの面談（生徒及び保護者）や定時制通信等で生徒、保護者の数値が上昇したと推察されます。進路行事等を通じて、生徒自身の進路や将来像を明確化する機会の確保に向け、これまで同様に努めていきたいと考えています。

4 生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	12	14	5	1	0	32
	37.5%	43.8%	15.6%	3.1%	0.0%	
保護者	10	9	1	0	0	20
	50.0%	45.0%	5.0%	0.0%	0.0%	
教職員	11	0	0	0	0	11
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

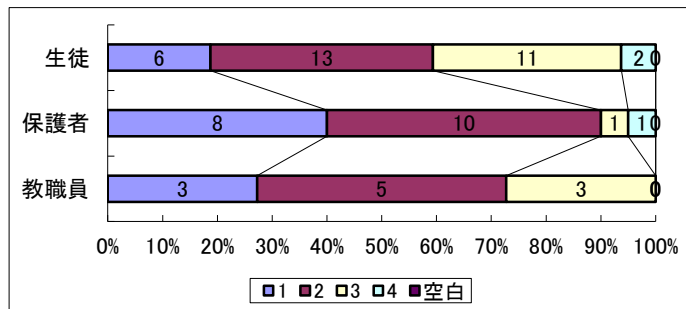


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒81.3%, 保護者95.0%, 教職員100%という結果でした。昨年度と比較すると、生徒が微減, 保護者が微増という形となりました。今年度はカウンセラーと保護者をつなぐようなケースもあり, 保護者にとってもカウンセラーの存在意義が非常に大きかったのではないかと思います。また, 生徒の80%という数値は, 利用をしている生徒の割合から考えても高い数値であると言えます。

5 学校として、部活動は活発に行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	6	13	11	2	0	32
	18.8%	40.6%	34.4%	6.3%	0.0%	
保護者	8	10	1	1	0	20
	40.0%	50.0%	5.0%	5.0%	0.0%	
教職員	3	5	3	0	0	11
	27.3%	45.5%	27.3%	0.0%	0.0%	

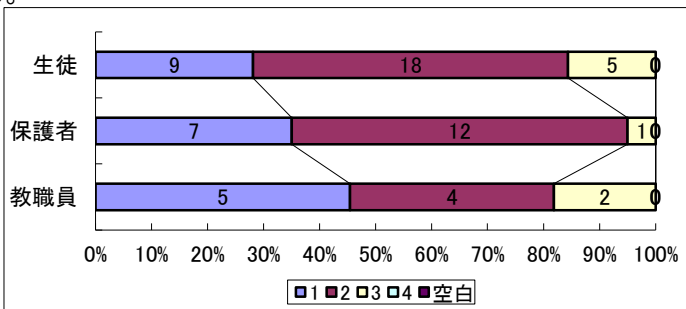


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が, 生徒は59.4%で昨年度から減少, 保護者は90.0%で増加, 教職員も72.7%で増加しています。今年度も新型コロナウイルス感染症が収まる気配がない中, 大会が実施されたのは生徒にとってとても有意義と感じております。生徒の数値が低いのは活発に活動している部活動がある反面, 運動部に加入する生徒が年々少なくなっている問題もあるかと思ひます。時間が短い中でも充実した部活動になるように教職員ははじめ努力していきたいと考えております。

6 学校として、生徒会活動は活発に行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	9	18	5	0	0	32
	28.1%	56.3%	15.6%	0.0%	0.0%	
保護者	7	12	1	0	0	20
	35.0%	60.0%	5.0%	0.0%	0.0%	
教職員	5	4	2	0	0	11
	45.5%	36.4%	18.2%	0.0%	0.0%	

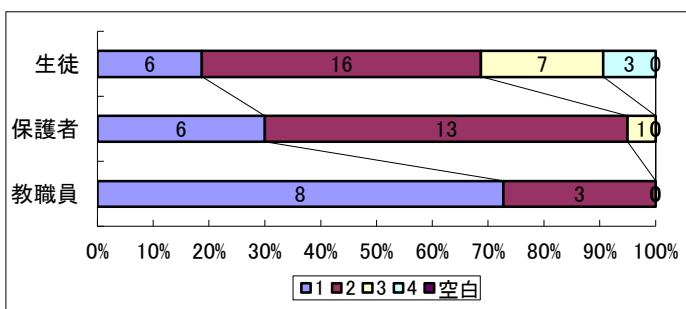


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が, 生徒は84.4%で昨年度より微減, 保護者は95.0%でかなり良い評価をいただき, 教職員は81.8%で横ばいとなりました。今年度の生徒会は多数で立派に活動に取り組み, 定通教研「生徒の集い」においても外部から大変良い評価を得ました。役員となった生徒を中心に, これからも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

7 自分にとって、有意義な学校行事がある。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	6	16	7	3	0	32
	18.8%	50.0%	21.9%	9.4%	0.0%	
保護者	6	13	1	0	0	20
	30.0%	65.0%	5.0%	0.0%	0.0%	
教職員	8	3	0	0	0	11
	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	

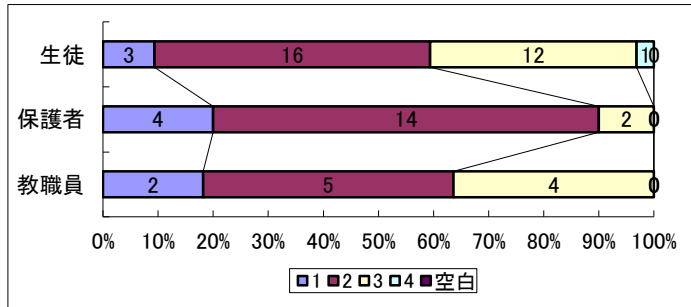


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が, 生徒は68.8%で横ばい, 保護者は95.0%でかなり良い評価をいただき, 教職員81.8%で減少でした。来年度はさらに生徒数が減少に転じますが, 行事の精選を検討しつつ, 生徒の意見等も取り入れながら楽しい行事ができるよう心がけていきたいと思ひます。

8 学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	3	16	12	1	0	32
	9.4%	50.0%	37.5%	3.1%	0.0%	
保護者	4	14	2	0	0	20
	20.0%	70.0%	10.0%	0.0%	0.0%	
教職員	2	5	4	0	0	11
	18.2%	45.5%	36.4%	0.0%	0.0%	

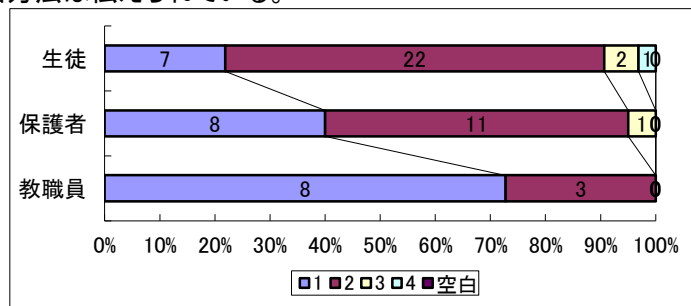


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が、生徒59.4%、保護者90.0%、教職員63.6%です。昨年度と比較して生徒はほぼ横ばいですが、保護者・教職員の評価が上昇しました。これまで生徒会の生徒を中心に、ボランティア活動等に取り組んできました。これからも地域に貢献できるよう努力し、地域に愛される学校作りに取り組んでいきたいと思っています。

9 生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	7	22	2	1	0	32
	21.9%	68.8%	6.3%	3.1%	0.0%	
保護者	8	11	1	0	0	20
	40.0%	55.0%	5.0%	0.0%	0.0%	
教職員	8	3	0	0	0	11
	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	

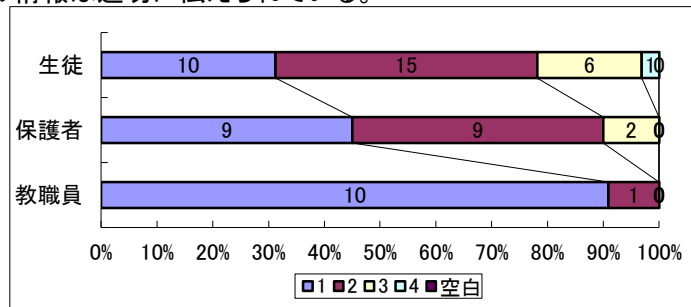


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒90.6%、保護者95.0%、教職員100%と全てにおいて良い評価をいただいています。しかし、災害の種類は年々多様化し、気象の変化にみられるような想定外の事象の発生や弾道ミサイルに対する防災等も考えていかなければなりません。したがって毎年防災マニュアルの見直しをし、防災体制の改善等をしていく必要であると考えています。

10 保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	10	15	6	1	0	32
	31.3%	46.9%	18.8%	3.1%	0.0%	
保護者	9	9	2	0	0	20
	45.0%	45.0%	10.0%	0.0%	0.0%	
教職員	10	1	0	0	0	11
	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	

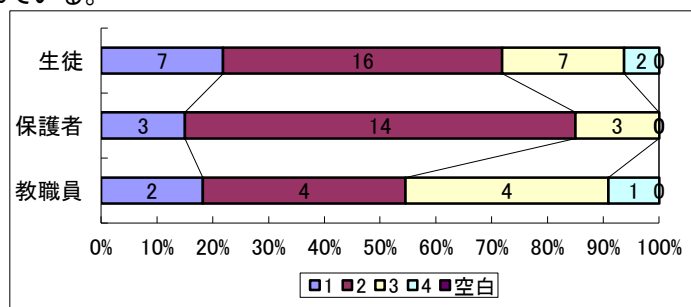


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒78.1%、保護者90.0%、教職員100%です。昨年度よりも生徒・保護者の評価が約10%下降しました。「定時制通信」「ほけんだより」「ホームページ」「一斉配信メール」等で今後も学校の情報発信をすると同時に、配布物を自宅に持ち帰るよう生徒に指導をしていきたいと考えております。

11 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	7	16	7	2	0	32
	21.9%	50.0%	21.9%	6.3%	0.0%	
保護者	3	14	3	0	0	20
	15.0%	70.0%	15.0%	0.0%	0.0%	
教職員	2	4	4	1	0	11
	18.2%	36.4%	36.4%	9.1%	0.0%	

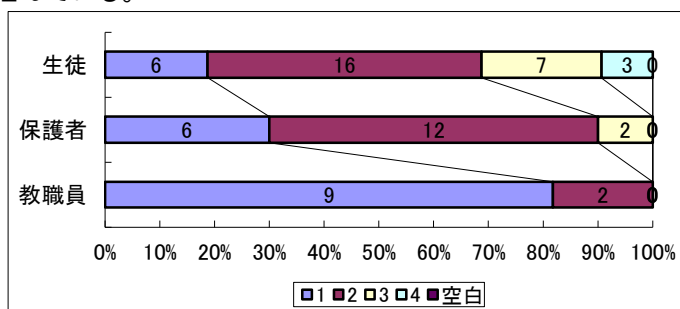


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」について、生徒71.9%、保護者85.0%と比較的高いのにに対し、教職員は54.5%になっています。トイレ改修やグラウンド整備等、各学年ごとに整備を実施しておりますが、雨漏り等でご不便をおかけしており大変申し訳ありません。残り2年となりますが、できる限り対応していきたいと思っていますので、よろしくお願い申し上げます。

12 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	6	16	7	3	0	32
	18.8%	50.0%	21.9%	9.4%	0.0%	
保護者	6	12	2	0	0	20
	30.0%	60.0%	10.0%	0.0%	0.0%	
教職員	9	2	0	0	0	11
	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	

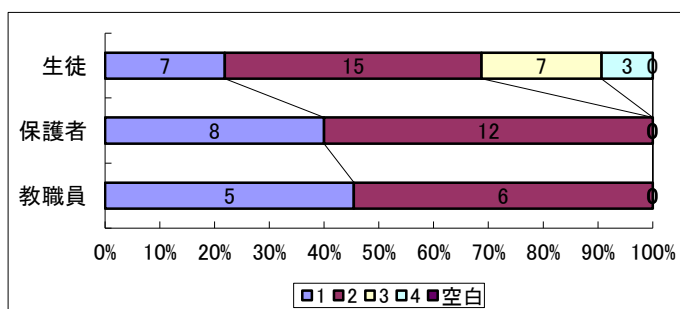


分析

昨年度と比較して「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒68.8%で減少,保護者90.0%で数値上昇,教職員は100%でした。いじめアンケートでもいじめに関する内容はありませんでした,アンケートでは現れない生徒の問題等を見逃さないよう生徒の観察やスクールカウンセラー等の連携を通して,いじめの早期発見,未然防止に努めていきたいと思います。

13 自分にとって、学校生活は充実している。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	7	15	7	3	0	32
	21.9%	46.9%	21.9%	9.4%	0.0%	
保護者	8	12	0	0	0	20
	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
教職員	5	6	0	0	0	11
	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	0.0%	



分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒68.8%,保護者100%,教職員100%です。保護者・教職員の評価が10%以上上昇しました。しかしながら生徒の評価は7割程度となっておりますので,授業や行事,部活動等を通して達成感を感じられる取り組みができるよう取り組んでいきたいと思います。

【自由記述】

意見,感想(生徒)

1 (記載者なし)

2

意見,感想(保護者)

1 (記載者なし)

2

意見,感想(教員)

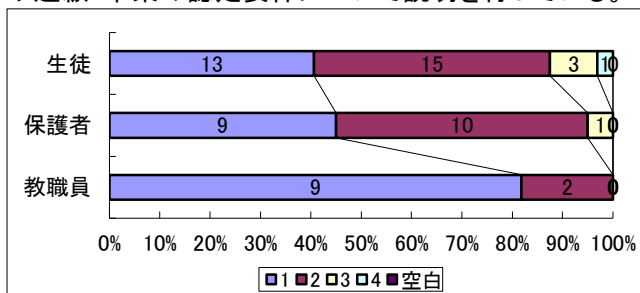
1 (記載者なし)

2

設問2

- 1 学校は、生徒、保護者に対して学習評価の仕方や進級・卒業の認定要件について説明を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	13 40.6%	15 46.9%	3 9.4%	1 3.1%	0 0.0%	32
保護者	9 45.0%	10 50.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	20
教職員	9 81.8%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11

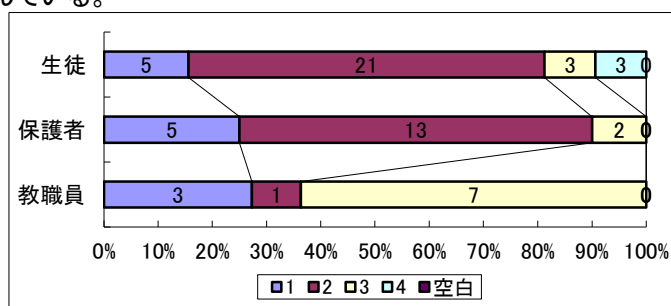


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒87.5%、保護者95.0%、教職員100%です。昨年度よりも保護者の評価が約13%上昇しました。これからも授業、全校集会、三者面談等を通して、学習評価の仕方や進級・卒業の認定要件について分かりやすい説明をしていきたいと思っています。

- 2 学校は、生徒の家庭学習習慣の育成に取り組んでいる。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	5 15.6%	21 65.6%	3 9.4%	3 9.4%	0 0.0%	32
保護者	5 25.0%	13 65.0%	2 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	20
教職員	3 27.3%	1 9.1%	7 63.6%	0 0.0%	0 0.0%	11

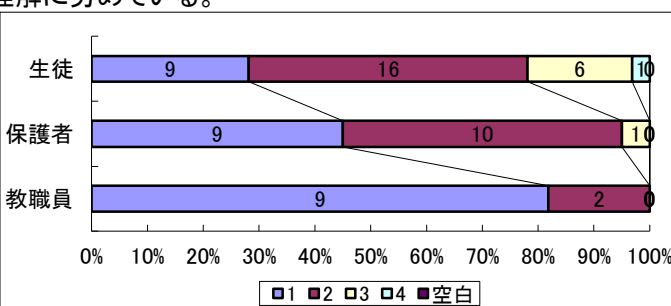


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒81.3%、保護者90.0%、教職員36.4%です。昨年度よりも生徒・保護者が23%上昇した反面、教職員の評価が9%下降しています。本校の特色として、アルバイトをしている生徒の割合が6割を超えており、家庭学習の時間が確保しづらい面がありますが、基礎学力向上につながるように長期休業中に課題等を実施しておりますので、今後も続けていきたいと思っています。

- 3 先生方は、生徒一人ひとりを大切にして、生徒理解に努めている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	9 28.1%	16 50.0%	6 18.8%	1 3.1%	0 0.0%	32
保護者	9 45.0%	10 50.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	20
教職員	9 81.8%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11

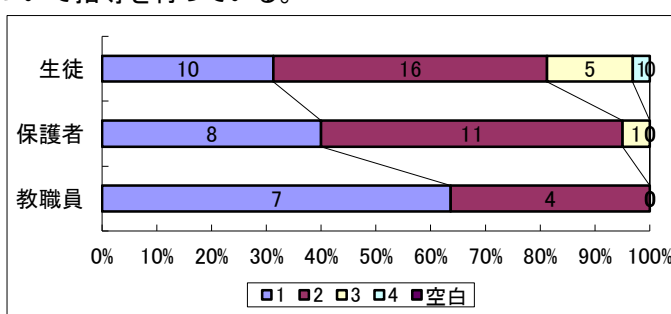


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒78.1%、保護者95.0%、教職員100%で昨年度より上昇し良い評価です。本校では不登校を経験した生徒やあるいは複雑な家庭環境の生徒が入学してきますが、教職員あるいはスクールカウンセラー等は生徒一人一人に合ったアドバイスや指導を行っています。今後とも生徒の現状を踏まえたアドバイスや指導を継続的に取り組んでいきたいと思っています。

- 4 学校は、携帯端末やSNSなどの適切な利用について指導を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	10 31.3%	16 50.0%	5 15.6%	1 3.1%	0 0.0%	32
保護者	8 40.0%	11 55.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	20
教職員	7 63.6%	4 36.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11

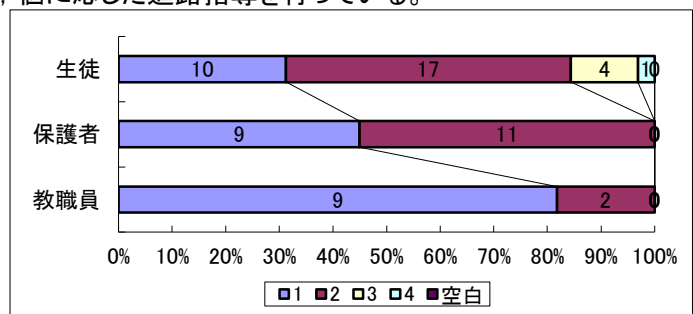


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒81.3%、保護者95.0%、教職員100%でした。全てにおいて良い数値と考えます。本校生徒はスマートフォンへの依存が高く、指導が必要な生徒も多いと感じます。中には授業が始まってからも使用している生徒も見受けられますので、最低限授業中は使用しないことを守らせるように教職員全体で指導し、保護者との連携も深めて取り組んでいきたいと思っています。また外部講師によるSNS系の危険に関する講話等も取り入れてはいますが、SNS上のトラブルや誹謗中傷等もないように生徒への指導を行っていきたくて考えております。

5 学校は、生徒にとって必要な進路情報を提供し、個に応じた進路指導を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	10 31.3%	17 53.1%	4 12.5%	1 3.1%	0 0.0%	32
保護者	9 45.0%	11 55.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20
教職員	9 81.8%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11

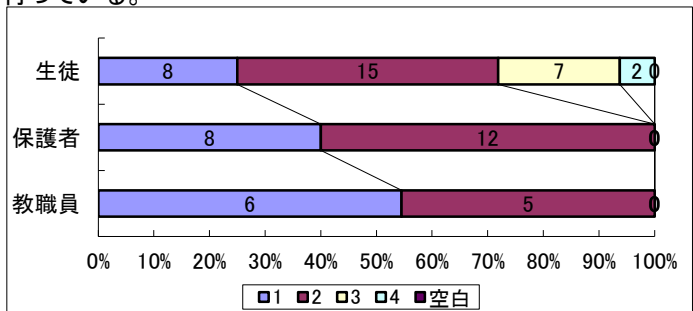


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」の生徒が84.4%，保護者100%，教職員100%という結果でした。昨年度と比較すると、生徒は9.9%，保護者は18.2%上昇しています。教職員については昨年同様、100%でした。保護者については、みやぎシゴトサポーターとの面談で、具体的な進路についての相談ができたため、肯定的な結果につながったと考えます。生徒については、個別相談や面談等を通じて、きめ細やかな指導にあたりたいと考えます。

6 学校は、生徒のアルバイト就業に向けた指導を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	8 25.0%	15 46.9%	7 21.9%	2 6.3%	0 0.0%	32
保護者	8 40.0%	12 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20
教職員	6 54.5%	5 45.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11

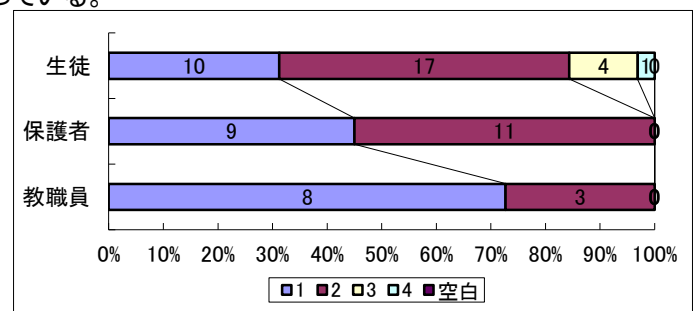


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」の生徒が71.9%，保護者100%，教職員100%という結果でした。昨年度との比較では生徒は5.9%，保護者は22.2%の上昇でした。教職員は昨年度と同様100%でした。アルバイト先の選定では、学校が介入しないケースが少なくありません。しかし、アルバイトを希望する生徒への情報提供を一層充実させて、進路希望に沿った就業ができるよう指導していきたいと思ひます。

7 学校は、健康や安全の維持に関する指導を行っている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	10 31.3%	17 53.1%	4 12.5%	1 3.1%	0 0.0%	32
保護者	9 45.0%	11 55.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20
教職員	8 72.7%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11

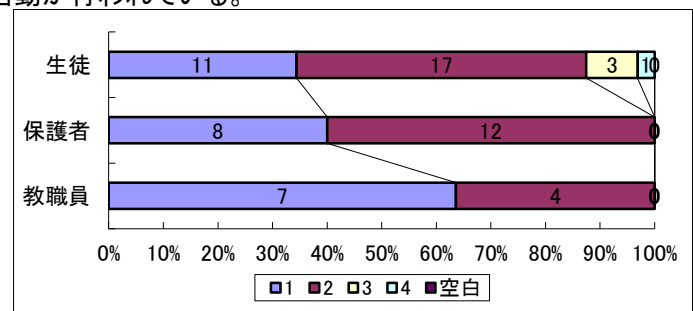


分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が生徒84.4%，保護者100%，教職員100%という結果でした。昨年度と比較すると、生徒の数値が微増、保護者の数値が大幅に増加しました。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、健康や安全に対する生徒、保護者の意識は非常に高かったと思ひます。その中で保護者の数値が100%となったことは日頃の感染症対策や体調不良等に対する対応、なによりも定時制内での感染者が少なく、学校活動への影響がほとんど出ていない事が要因として考えられます。このことを踏まえて、今後も対策に努め、生徒が安心・安全に学校生活を送れる環境づくりを心がけていきたいと思ひます。

8 学校では、スクールポリシーにもとづいた教育活動が行われている。

	1	2	3	4	空白	合計
生徒	11 34.4%	17 53.1%	3 9.4%	1 3.1%	0 0.0%	32
保護者	8 40.0%	12 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20
教職員	7 63.6%	4 36.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11



分析

「1よく当てはまる」「2だいたい当てはまる」が、保護者100%、教職員100%であったのに対して生徒では87.5%でした。概ねスクールポリシーにもとづいた教育活動を行えているものの、生徒にとっては部活動等の課外活動・いじめ問題等にも関係する人間関係作りなどにさらに期待する余地があることがうかがえます。また、基礎基本の習得のために学習習慣・意欲の向上に向けた多面的な取り組みが望まれます。